ドライブレコーダー KURUMAME

KYB

DRE-110

取扱説明書

この度はKYB製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。製品のご使用前に、この取扱説明書の記載事項をご確認いただき、本品を安全にご利用下さい。またお読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管して下さい。※この製品は日本国内仕様です。This Product is for Japan only. NOT FOR EXPORT.

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告　この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 注意　この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

●運転者は走行中に本体の操作をしない

運転中に手動記録ボタンを押したりCFカードの出し入れをしないで下さい。けがや事故の原因になります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行って下さい。

●分解・修理、および改造をしない

分解・修理、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめて下さい。火災・感電、故障の原因になります。修理は販売店に依頼して下さい。

●コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

ステアリング・シフト・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどして下さい。事故やけがの原因になります。配線が運転に支障をきたす場合には販売店に補修を依頼して下さい。

●故障や異常のまま使用しない

万一、故障や異常（異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど）が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ず販売店に相談して下さい。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

●CFカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師へご相談して下さい。

●必ず規定容量のヒューズを使用する。また、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、販売店に依頼して下さい。

●指示に従って設置・配線する

「取付説明書」に従って正しく設置・配線して下さい。事故や火災、けがの原因になります。

注意

●挿入口に異物を入れない

CFカードの挿入口にコイン等の異物を入れないで下さい。火災や感電、故障の原因になることがあります。特に乳幼児にご注意下さい。

●挿入口に手・指を入れない

手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特に乳幼児にご注意下さい。

●配線・取り付けは、専門技術者に依頼する

配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ず販売店に依頼して下さい。

●水をこぼしたり、濡れた手でさわらない

火災・感電、故障の原因となることがあります。

●異物を落さない

火災・感電、故障の原因となることがあります。

●コードを破損しない

コードを挟んだり切ったりしないで下さい。通信異常の原因になるばかりでなく、断線やショートにより、火災・感電、故障の原因になることがあります。

重要な注意

●本体の取り扱いについて

・ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。また、状況によっては画像が記録されない可能性があります。
・本体内蔵電池は使用期限を超えて使用しないで下さい。本体内蔵電池は消耗品です、3年を目安に交換して下さい。交換は販売店に依頼して下さい。（使用期限は使用状況によって異なります。）電池が消耗した状態で使用を続けると、強い衝撃により電源供給が断たれた場合、本体が動作しないことがあります。
・本体は精密機器です。絶対に落下させないで下さい。落下した製品は使用しないで下さい。
・車載テレビの近くに配線をしないで下さい。電波の状態によってはテレビ画面にノイズが入る場合があります。テレビ画面にノイズが入る場合には、同梱されているフェライトコアをカメラケーブルに装着して下さい。装着方法は本体にできる限り近い場所でケーブルをフェライトコアに3回巻きつけて下さい。万一ノイズが解消されない場合には販売店に相談して下さい。
・エンジンキースイッチをONにした後、30秒間は正常に撮影記録ができない場合があります。

●CFカードの取り扱いについて

・出荷時にCFカードは初期設定されていません。フォーマット（FAT32形式）を行い、解析ソフトにて号車等設定後に使用を開始して下さい。
・LEDランプが点灯・点滅中にCFカードの出し入れをしないで下さい。CFカードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。
・CFカードは精密品です。落下・水濡れ・静電気に十分注意して下さい。持ち運ぶ時は市販のハードケースに入れて下さい。
・CFカードは消耗品です。耐用年数は毎日使用した場合約一年間です。一年間ごとに弊社指定品と交換して下さい。指定品以外のCFカードの使用は故障の原因になり、性能の保証はできません。

●カメラの取り扱いについて

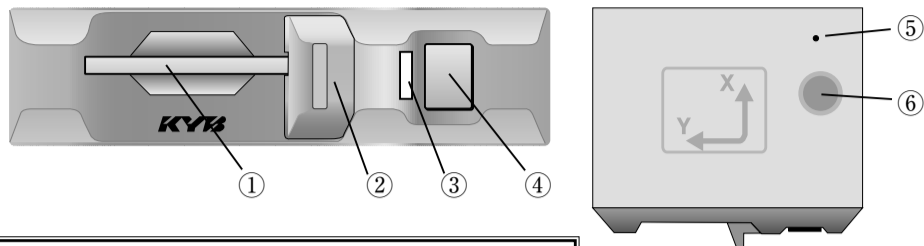
・カメラは精密品です、高温下に放置しないで下さい。画質が劣化したり、使用できなくなる恐れがあります。
・カメラレンズの汚れを拭き取る場合は、クリーニングクロス等を使い。爪を立てずに指の腹で軽く拭いて下さい。

免責事項について

● 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
● 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
● お客様または第三者が本製品の使用を誤ったとき、本製品の故障などにより、撮影記録されなかった場合、および、撮影記録されていたデータが変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

ご使用の前に

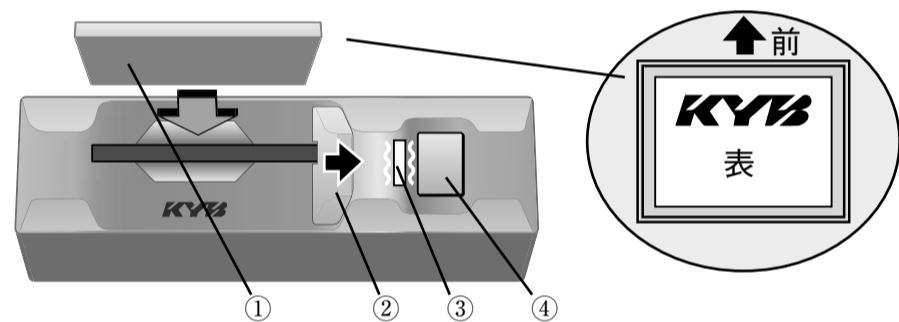
◆ドライブレコーダーは、解析ソフト（別売)を使用して、本体の設定を行なわないと動作しません。
◆解析ソフトの使用方法は「ドライブレコーダー解析ツール取扱説明書」を参照して下さい。

本体説明

!注意 手動記録ボタンを必要以上の力で操作しないで下さい。故障の原因となることがあります。

■ 内蔵の加速度センサーで衝撃を検知し、衝撃前後の画像、走行データを記録します。記録データはCFカードに格納されます。

①CFカード：記録データがこのCFカードに記録されます。
②レバー：CFカードの出し入れの際に右にスライドさせてロックを解除します。
③LEDランプ：CFカードの状態、ドライブレコーダー本体の状態を表示します。
④手動記録ボタン：手動で画像と走行データの記録を開始します。
⑤リセットスイッチ：通常は操作しないで下さい。
⑥スピーカー：音声案内出力スピーカー

!注意 購入時、本体内蔵電池は十分に充電されていません。万一、完全に放電している場合、満充電には車両を運行した状態で合計16時間以上必要です。充電が不十分で、強い衝撃により電源供給が断たれた場合、本体が動作しないことがあります。

使用方法

!注意 必ず図のようなカードの向きで挿入して下さい。また、斜めに挿入しないように注意して下さい。本体やCFカードが破損する恐れがあります。
CFカードにラベル等を貼り付けないで下さい。故障の原因となることがあります。

■ ②のレバーを右にスライドさせ、設定済みCFカードを挿入して下さい。
②のレバーが左にスライドして元の位置に戻るまで①のCFカードを奥に差し込んで下さい。

■ エンジンキースイッチをONにして③のLEDランプが緑点灯になるまでお待ち下さい。
LEDランプが緑点滅→赤点灯→緑点灯後、記録ができる状態になります。
※新しい設定を読込ませる時は、ランプが緑点灯になるまで30秒程時間がかかります。
※時刻設定についての詳細は「解析ツール取扱説明書」を参照して下さい。

■ 画像記録を任意で行ないたい場合は、停車してから④の手動記録ボタンを押して下さい。

■ エンジンキースイッチをOFFにして③のLEDランプが消灯したのを確認してからCFカードを抜き取って下さい。
解析ソフトで記録データの保存・閲覧・削除を行なって下さい。

基本仕様

項　目	主な仕様内容
動作温度範囲	0～40℃
記録データ	年月日、時刻、映像、車速、横G、前後G
外形寸法	本体：W100×H26×D75（突起部除く） カメラ：W37×H37×D39（取付ブラケット除く）
質量	本体：160g　カメラ：113g（ケーブル4m・取付ブラケット除く）
消費電流	動作時0.8A以下（DC12V）
動作電圧	DC12V～DC24V
カメラ性能	CCD、27万画素
記録メディア	専用CFカード
画像圧縮方式	JPEG
加速度センサー	前後方向（X方向)、左右方向（Y方向）
記録時間	最大30秒

※仕様は予告なく変更になる場合があります。

音声案内の説明

条　件	音声案内	発音回数	対処方法
エンジンキースイッチON時にCFカードが挿入されていない	「カードを入れて下さい」	2	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを挿入して下さい。
CFカードに書込みエリアが無い	「カードを確認して下さい」	2	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを取り出し、解析ソフトでデータ保存と削除を行なって下さい。
衝撃が閾値を超えた時	「ピュロン」	2	安全運転を心がけましょう。
データの記録を開始する時	「ピンポン」	3	――
データの記録が終了した時	「ポン」	2	――

※初期設定は音量設定がONになっています。（設定変更は解析ソフトで行なって下さい）

LEDランプの説明

LEDランプ 色	LEDランプ 状態	ドライブレコーダの状態（エンジンキースイッチON状態）	対　処
緑	遅い点滅	CFカードが装着されていない	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを挿入して下さい。
	早い点滅	時刻設定モード中	解析ソフトで設定した時刻になりましたら「手動記録」スイッチを押して下さい。
	点灯	CFカードが装着されており記録可能	――
赤	点滅	画像記録中	CFカードを絶対に抜かないで下さい。
	点灯	CFカードにデータを転送中	CFカードを絶対に抜かないで下さい。
黄	点滅	CFカードの書き込みでエラーが発生	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを取り出し、解析ソフトで保存と削除を行なって下さい。
		記録データがあるのにカードが未装着	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを挿入して下さい。
	点灯	CFカードに書き込みエリアが無い	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを取り出し、解析ソフトでデータの保存と削除を行なって下さい。
緑赤	交互点滅	GPS設定が「有」になっている。時刻が設定されていない	解析ソフトでGPS設定を「無」にして時刻設定をして下さい。

故障とお考えになる前に

症　状	原　因	処　置
LEDランプが点灯しない	エンジンキースイッチがOFFになっている。	エンジンキースイッチをONにして下さい。
	ヒューズが切れている。	ヒューズの交換は販売店にご相談下さい。
	電源ケーブルが抜けている。	配線工事は販売店にご相談下さい。
LEDランプが消灯しない	本体が誤動作している。	販売店にご相談下さい。
手動記録ボタンを押しても、記録が開始されない	解析ソフトで設定した外部信号トリガ時間が適切でない。	解析ソフトで外部信号トリガ時間の再設定をして下さい。
音声が出ない	音量設定がOFFになっている。	解析ソフトで音量の再設定をして下さい。
映像が記録されない	カメラケーブルが抜けている。	配線工事は販売店にご相談下さい。
車速が正しく記録されない	電源ケーブルが抜けている。	配線工事は販売店にご相談下さい。
	車速パルスの設定が適切でない。	解析ソフトで車速パルスの再設定をして下さい。
日時の記録が正確でない	内部時計の誤差が累積している。	解析ソフトで定期的に時刻補正をして下さい。

その他、動作しない場合は販売店に相談して下さい。

梱包品一覧

梱包品	数	梱包品	数
ドライブレコーダー（本体）	1	フェライトコア	1
電源ケーブル	1	保証書	1
カメラ	1	取扱説明書（本書）	1
マジックテープ	2	CFカード	1

※同梱品は捨てずに保管して下さい。

連絡先

販売店：